

2025年度 中学部保護者アンケート結果&回答

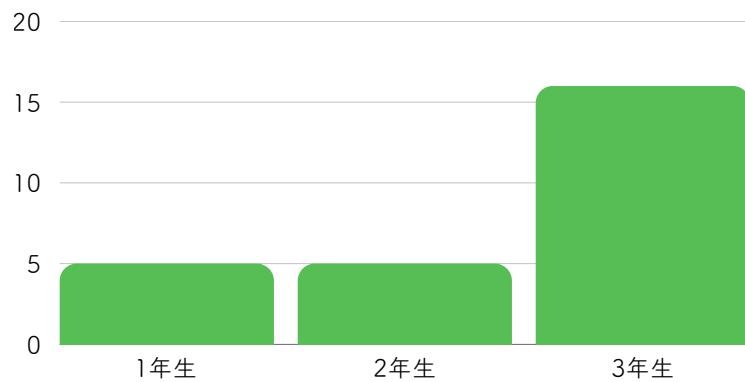
2025年10月に実施した保護者アンケートの結果と、ご要望等への回答をお知らせします。

回答率

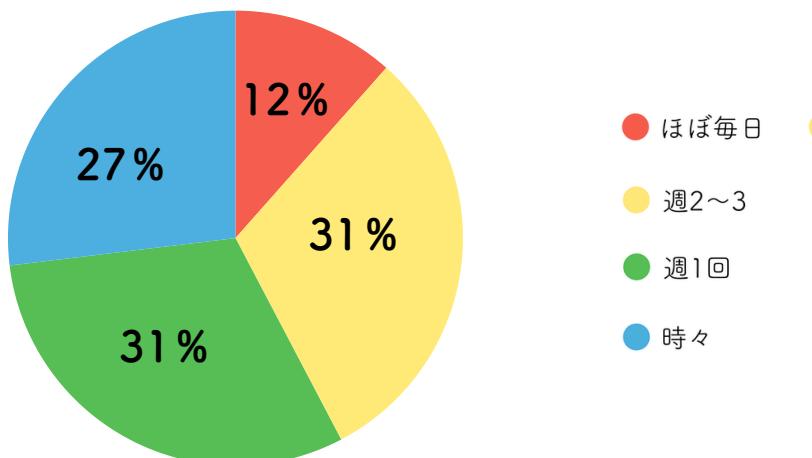
68% (26名/38名)

※アンケート
実施時点の人数

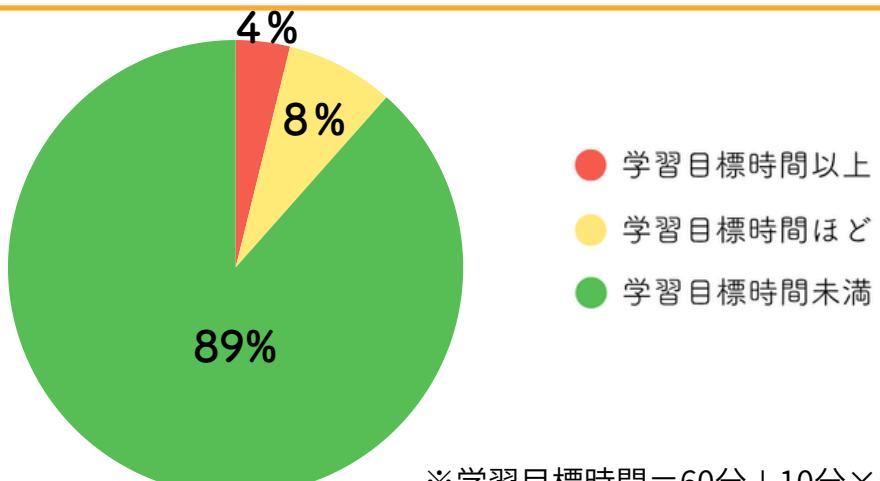
学年内訳



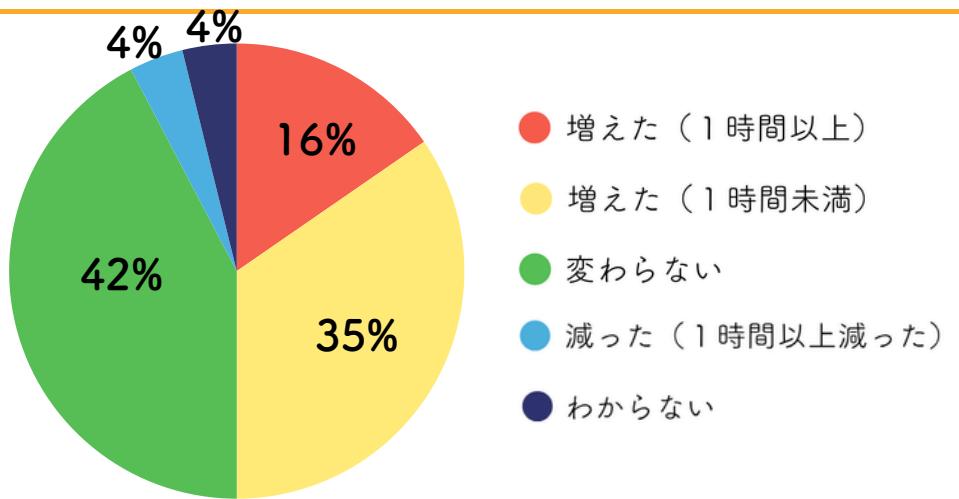
通塾頻度



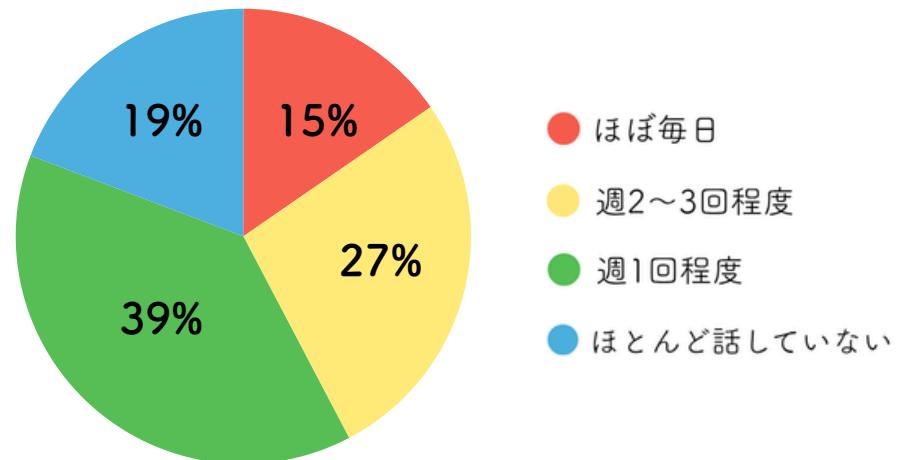
家庭学習の時間について
(ななかま通塾前)



家庭学習の時間について (ななかま通塾後)

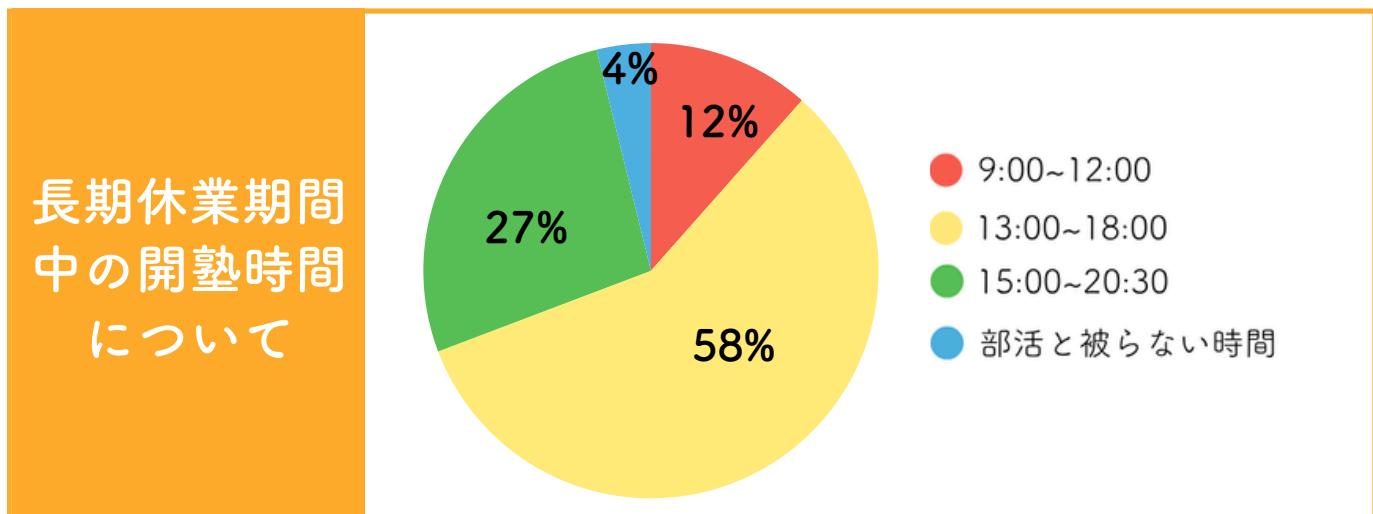
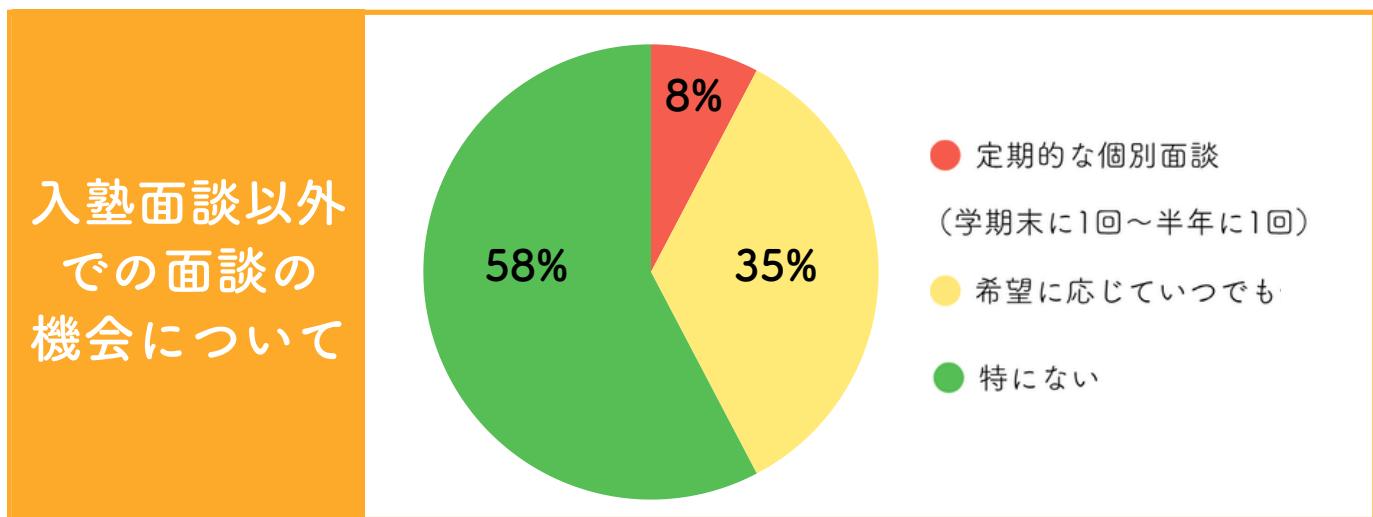
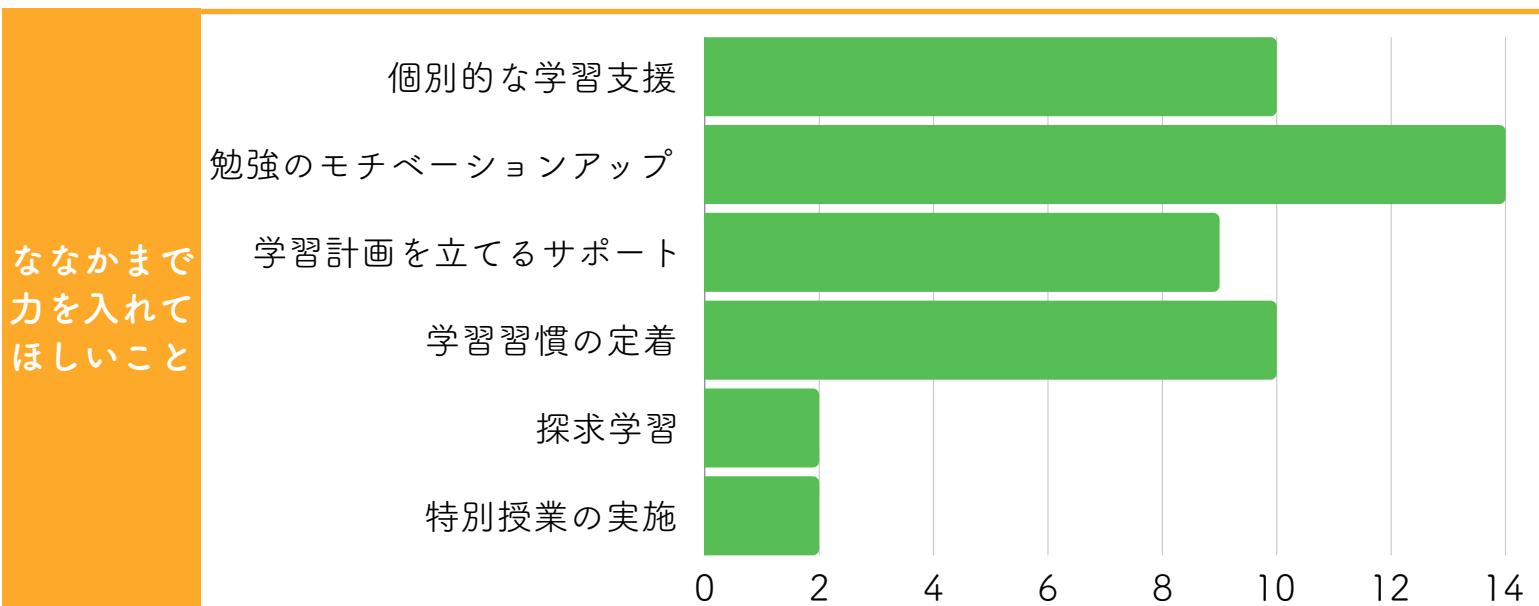


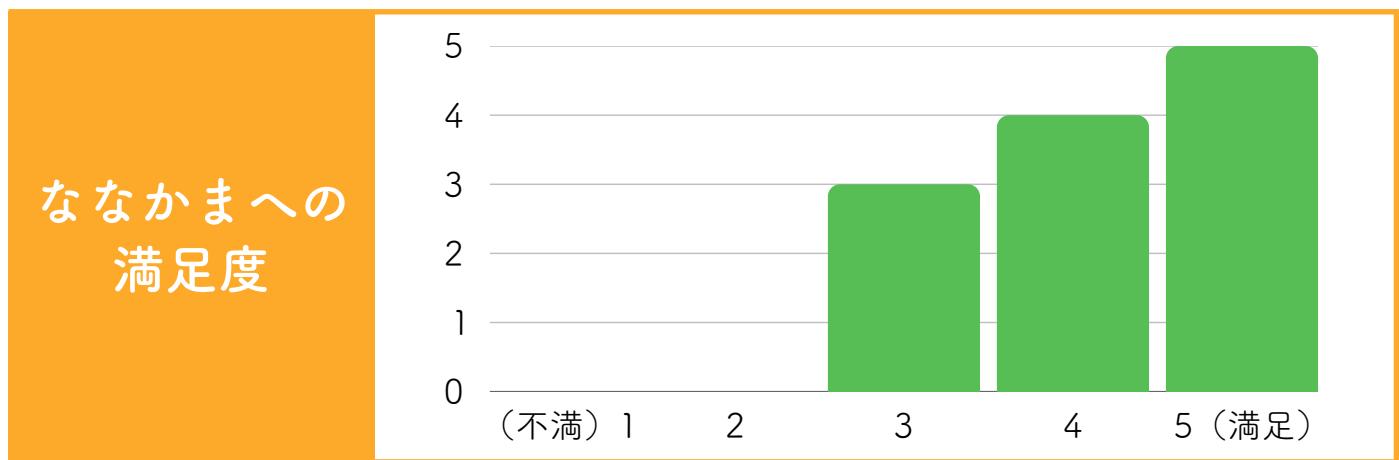
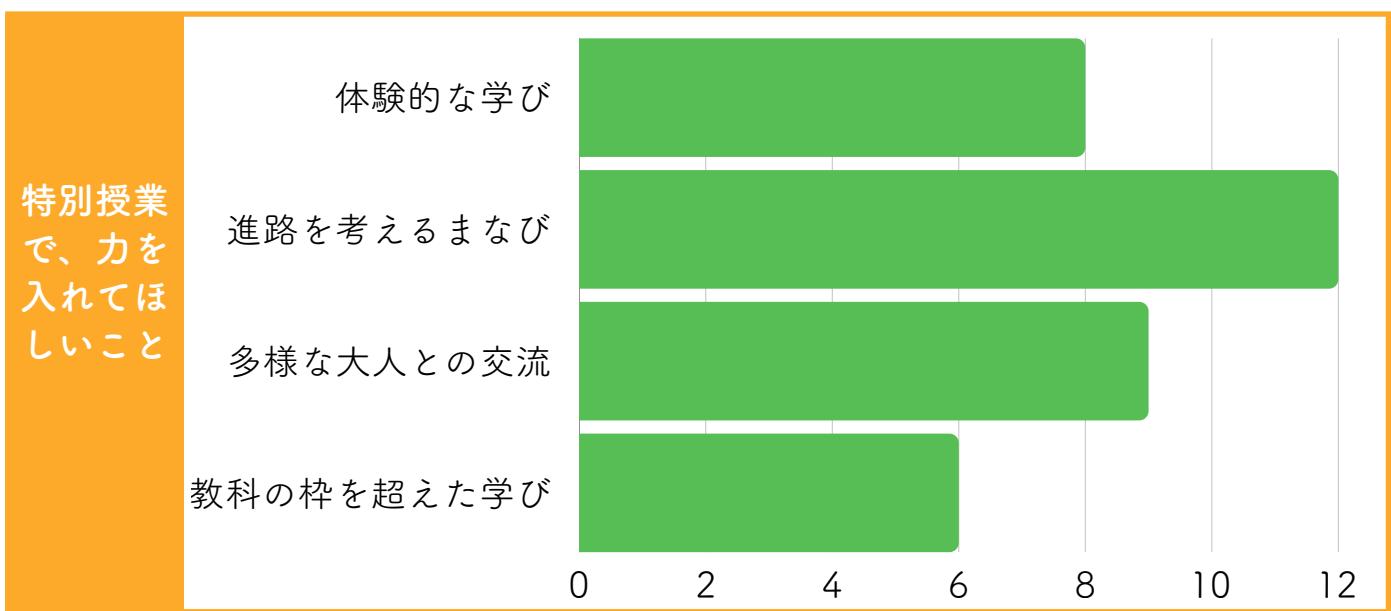
1週間で 子どもと家で 学習や進路に ついて 話す頻度



学習面や進路 で、子どもと のかかわりの 中で難しさを 感じる場面

- 受験生だが、成績は下がり続けている。本人に努力や危機感がみられない。
- 受験生として、今の学習時間と内容で十分なのか不安。
- 家庭学習がゼロ。スマホに時間を費やす毎日である。
- 学習を促しても、「何をやって良いのか分からない」と答え、学習方法が確立できていない。
- こだわりが強く、先生に教わった勉強方法を実践できていない。
- 子どもは自分のペースで学習しているが、親から見ると学習時間が不足していると感じる。
- 子どもの機嫌を損ねないよう優しく接すること。





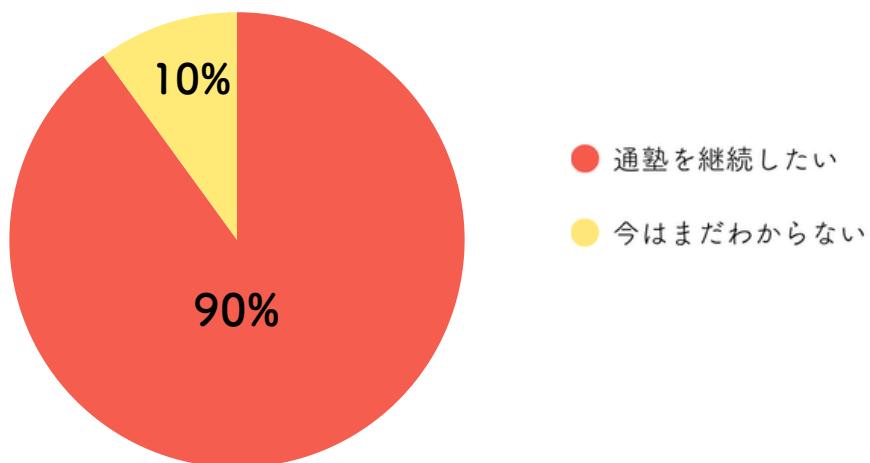
満足度 回答の理由①

- 学校の帰りなどに、好きな時に行って好きな時に帰ってこられる。
- 先生方が優しく楽しい人柄であり、子どもが通塾に満足している理由となっている。
- 部活動後でも学習できるよう、軽食も提供される環境は大変有難い。
- このまま卒業まで通塾させたいと考えている。
- 以前より自主学習に対する意欲が上がっている様子が見られる。
- 学校以外の場所でお友だちと一緒に勉強できているのが楽しそうである。

満足度 回答の理由②

- 成績が上がることも大事だが、勉強に対する姿勢の変化を感じられたことや、毎回の通塾を楽しみにしており、多方面からの温かいサポートを感じられるから。
- 英検などの資格試験対策も教えてくれるので良い。
- テスト期間以外の家庭学習では集中することが難しいようで、部活後にも通えるおかげで、学習する時間が確保できている。
- 通うようになってから成績が良くなった。
- 通塾できる状況にあっても、「次も行こう！」という自らの言葉や気持ちが伴わない日々。更なる動機付けに期待。
- 勉強は熱心に取り組んでいるはずだが、なかなか点数が伸びない点について、本人の努力以外にも原因があるのか知りたい。

来年度の通塾 予定について



その他 要望など

- ・生徒が騒がしい場合は、注意をお願いしたい。

騒音や私語、他の生徒への迷惑行為が見られた場合は、その場で個別に注意をしています。引き続き生徒が集中できる学習環境の維持に努めます。

- ・「やる気スイッチ」を見つけるための協力をお願いしたい。
- ・受験に向けた具体的なアドバイスをしてほしい。

「やる気スイッチ」は、「やればできる」という生徒の自信や身近な大人が生徒を日々褒めることで生まれると考えています。

中学部では、テストごとに振り返りを実施し、「良くなった点」を具体的に称賛しています。その上で、「どうすればさらに良くなるか」を生徒と共に考えます。

受験指導もこの「自信」が土台です。志望校合格に向けて「何を」「いつまでに」「どのように」勉強するか、具体的にアドバイスをし、自ら進んで勉強に取り組めるようサポートしていきます。

生徒が自ら学びに向かう姿勢はご家庭での温かい励ましや日々のコミュニケーションによって育まれます。生徒の普段の学習の様子をご家庭でも話題にし、生徒たちの頑張りにエールを送って下さい。

その他 要望など

- ・入退室の連絡は、家族で共有でき送迎時に役立つため、LINEでの通知を希望したい。

昨年度まで、入退室のLINE連絡はLINE連携（LINE Notify機能）により無料で提供しておりましたが、この連携サービスが2025年3月に終了となりました。

そこで過日、複数アドレスへの送信が可能であることを周知し、希望者からの連絡を受け付けています。ご家族で複数のアドレスへの入退室連絡をご希望の方は、メールで案内したGoogleフォームよりご連絡ください。

最後に

この度はアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

皆さまからの貴重なご意見を通して、生徒がななかまに楽しみながら通塾する様子や、ななかま通塾後の勉強時間の増加などを知ることができ、スタッフ一同大変うれしく思っています。

しかしながら、「勉強方法がわからない」、「勉強に対するモチベーションが上がらない」といった課題もあります。こうした課題に対し、次年度以降、学習の目的意識を高めるための支援として、進路選択の幅を広げる特別授業の実施を考えています。また日々の学習面では、単元テスト毎の振り返りや個別最適化した学習計画の立案も考えています。

今後もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。